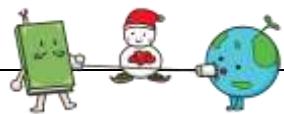


学習課題(小学校3年生)

【社会】



＜学習内容＞「火事からくらしを守る」

◆火事からくらしを守るはたらきについて、教科書92～107 ページや地図帳、学校で使っているしりょうなどをさんこうしてとりくみましょう。

(1) 下の写真の消防しせつを自分の家の近くで探してみましょう。見つけられたら、どこにあったか書きましょう。

①



消火せん

②



防火水そう

(2) 火事が起きた時や火事をふせぐために消防団の人たちが行っている取組について、下の()にあてはまる言葉を□からえらび、書きこみましょう。

- ・消防団は、市内 (1) 区) すべてにあります。地いきごとに72の分団があり、およそ (2) 人) の団員がいます。
- ・消防団の人は (3)) をしているので、早朝5時に集まって訓練することもあります。
- ・実際に火事が起きた時には、見に来た人が近づかないようにしたり、消火後にホースを (4)) 手伝いをしたりしています。
- ・市民が防災に関心をもつように、町内会の (5)) をすすめる活動も行っています。

8 10 100 1700 かたづける 合同訓練 他の仕事

(3) 「火事くらしを守る」の学習をふり返り、【やってみよう】にちようせんしましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、消防署を中心とする様々な関係機関の連携について理解することが大切です。(3)では、火事の際に関係機関が連携する様子が図に表されています。なぜ、関係機関が連携するのか、じっくり考えながら取り組んでみてください。

【やってみよう】◆「火事から暮らしを守る」についての学習をふり返りましょう。

火事が起きたときや火事をふせぐために、だれがどのようなはたらきをしているのだろう？

火事が起きたとき

【消防の人たち】

- ・218台の消防車・救急車
- ・□分以内でどう着

もしもの時のために…

- ・消火訓練・救助訓練
- ・点検とせいび

【消防団の人たち】

- ・手伝い・訓練

火災

救急出動

消防しょ

消防出ちょう所

火災

救急出動



火事をふせぐ

【消防の人たち】

- ・安全のための指導、けんさ
- ・せつびの点検とせいび
- ・防火しどう
- ・パレードをして注意のよびかけ
- ・すばやく火を消す研究

【消防団の人たち】

- ・町内会の□

①上の黒板の図の中の()にあてはまる言葉を右の□からえらんで書きましょう

10 6 消防指令管制センター
合同訓練 けいさつ ガス 病院

②「火事から暮らしを守る」の学習をふり返って考えたことを書きましょう。

（この部分は書き込み用の大きな箱です）